

夏休みの思い出づくりに…

広域連携中学生交流洋上体験研修

8月3日～8月5日、清川村及び秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町の合同による広域連携中学生交流洋上体験研修が実施されました。

この研修は、「東海大学海洋調査船・望星丸」での航海体験や海洋学習、集団生活での交流を目的としています。6市町村で76人の生徒が参加し、村からは9人の中学生が参加しました。

当日、中学生や航海士らに乗せた望星丸は、清水港（静岡県）から新島（東京都）へ向けて出港。新島では、透き通った青い海での海水浴や、ウォークラリーなど普段とは異なる環境で過ごし、参加した中学生らに新鮮な印象を残しました。

また、6市町村合同ということもあり、初対面の相手との集団行動の中で、自主性、協調性、コミュニケーション能力を養う良い機会となり、市町村の枠を超えた交流ができました。

船上では海洋観測などを実施し、海の奥深さなどを学びました。船上生活での揺れを体感しながら寝起きすることも、普段味わうことのできない貴重な体験となりました。

なお、村から参加された皆さんから感想をいただいておりますので、その一部を紹介します。

問 生涯学習課生涯学習係
☎（288）3733

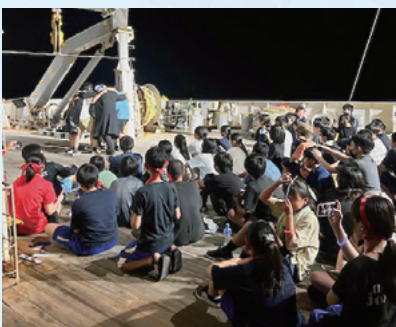


招集訓練



船内見学

1日目



洋上フェスティバル



ウォークラリー

2日目



海洋観測



大掃除

3日目



宮ヶ瀬中 3年

橋本 晃乃介さん

洋上体験に参加して、私は班長と室長を務めました。その体験から、仲間への声かけ、コミュニケーションを取り合うこと、思いやりの気持ちなどが大切であることを改めて学ぶことができました。



緑中 3年

梶原 彰人さん

今年は天候に恵まれ、新島に上陸できたことにより、露天風呂や海水浴といった、昨年度からとても楽しみにしていた行事も行うことができ、とても充実した3日間が過ぎました。



緑中 2年

井上 恭伍さん

あまり経験しない船での生活でしたが、初めて学ぶことや船の中を知ることができました。最初はとても緊張しましたが、色々な体験をするにつれ、研修生との仲が深まったと思います。とてもいい思い出となりました。



緑中 2年

三辻 佳さん

洋上体験を通して、沢山の人の前で劇などをして、緊張しなくなりました。また初めて会った人と話したり、遊んだりしたこと、コミュニケーション能力が上がったと感じました。



緑中 1年

岩澤 旺介さん

洋上フェスティバルで、班員とともにみんなを楽しませるために協力することや、新島でのウォークラリーで班員との友情が芽生えた経験を通して、協力することの大切さを学びました。



緑中 1年

小室 仁さん

ウォークラリーで道に迷ったときに、みんなと話し合っでゴールまでたどり着いた経験や、同じ部屋の仲間たちと時間を気にしながら行動したことにより、仲間との協力の大切さを学びました。



緑中 1年

西山 心春さん

洋上体験で協力や、練習の大切さを改めて学びました。フェスティバルやウォークラリーで困った時に、自分たちで解決した経験や、たくさん悩んでたくさん練習したことで、結果が出たと思います。



緑中 1年

松永 涼蒼さん

洋上体験に参加してみて、洋上体験で初めて会った人と交流して最初は緊張していたけど、みんな良い人たちばかりで良かったです。洋上体験で学んだことは忘れません。



緑中 1年

山口 華穂さん

洋上体験で嬉しかったことは、事前研修では、班の人とあまり話さなかったけど、本研修では話していくうちにとても仲良くなれました。同じ班ではない人とも仲良くなれて嬉しかったです。

